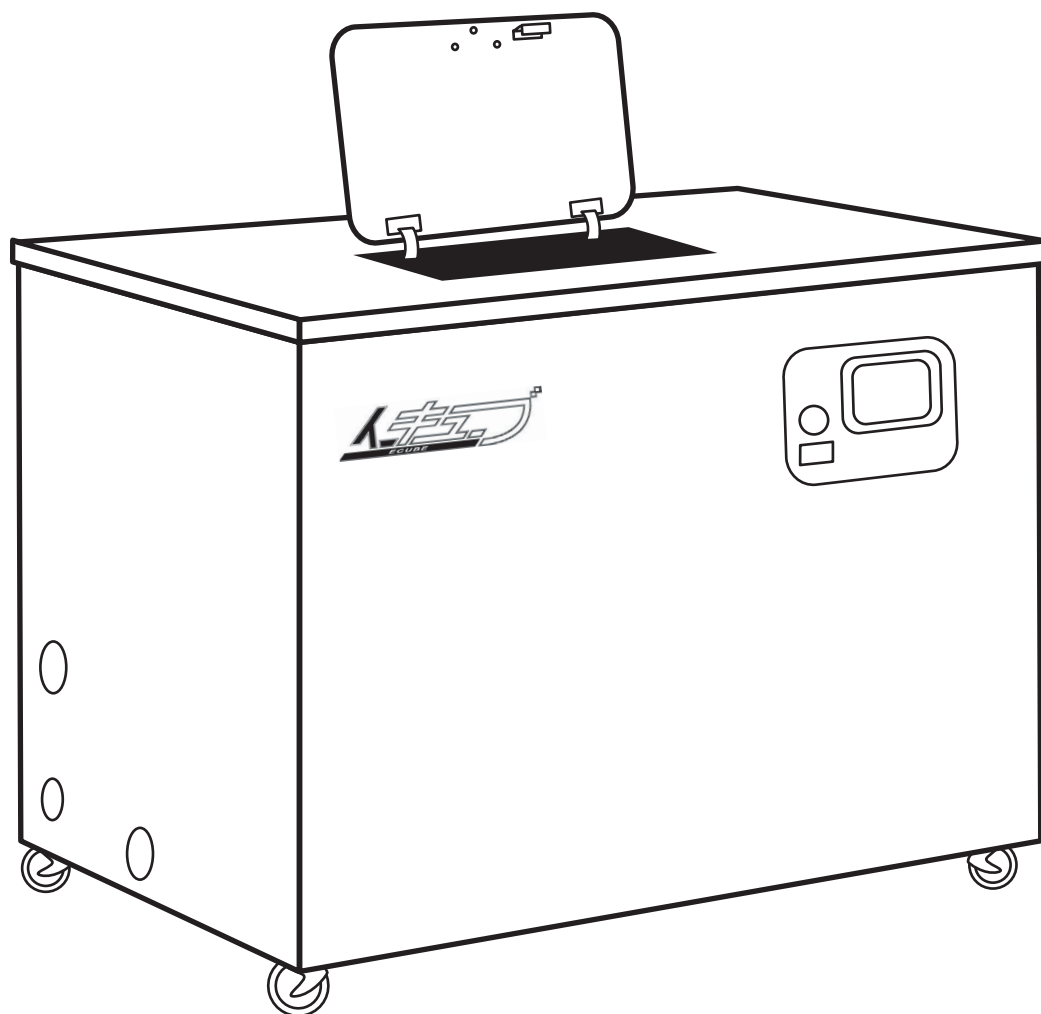




生ごみ処理装置

取扱説明書

◀E50 ▶E75 ▶E100H



目次






安全上のご注意	P.1
本機の特徴	P.2
本機の構造／処理工程	P.3
本機の設置手順	P.4
施工例／小型	P.6
使用方法	P.6
本機のメンテナンス	P.8
各表示ランプ	P.9
各操作スイッチの働き	P.9
機器の調整	P.9
トラブルシューティング	P.10
仕様	P.13
保証について	P.14

この度は生ごみ処理装置ECUBEをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ECUBEを正しく使用し、かつ安全にご利用いただくためのものです。当製品をご使用になる前によく本説明書をお読みいただき、ECUBEをよくご理解くださいますようお願い申し上げます。

また、この取扱説明書は今後のご利用に際しまして当製品の近くに置いていただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- 注意事項は「 警告」「 注意」に区分しています。誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「 警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「 注意」、として記載しています。なお、「 注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注意

本製品の取り付けに当たっては、各工事・免許取得業者において実施されることをお勧めします。

警告

本製品外板を外し、機器の修繕・調整を行う場合は、十分にご注意いただきましてとり行って下さい。感電事故の恐れがあります。

警告

本製品機械室への立ち入り及び主槽内に手を入れ作業を行う場合は、必ず電源を切ってから行ってください。巻き込み事故など重大な怪我を負う恐れがあります。

警告

本製品は生ごみを処理する目的のために作られた製品です。他の目的には使用しないでください。

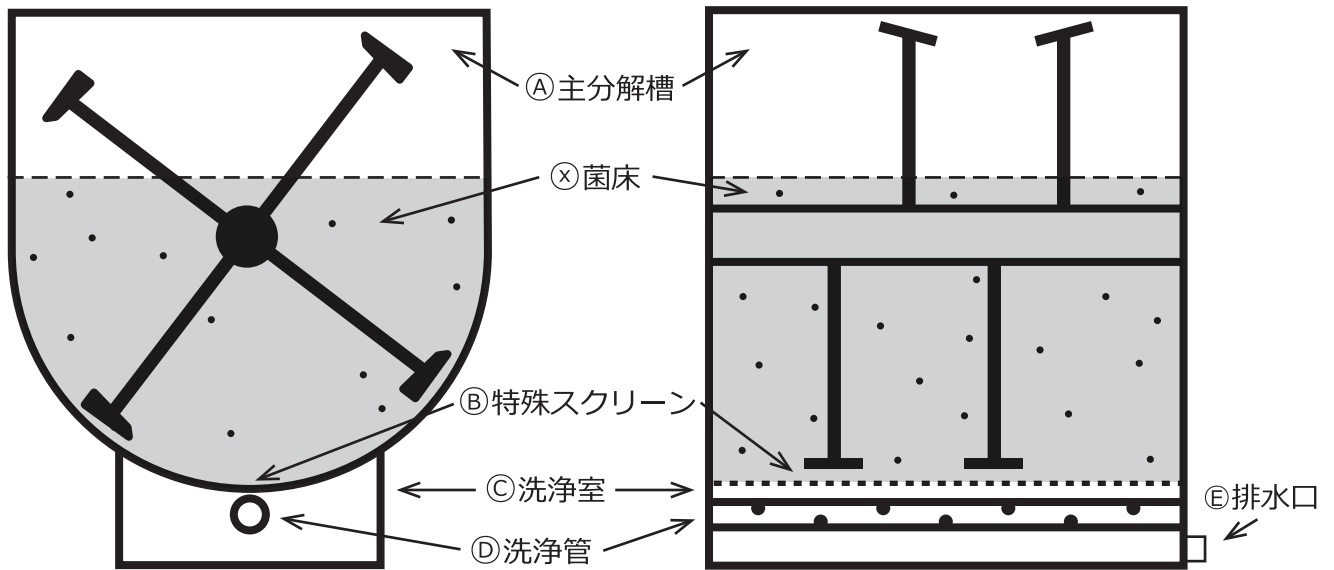
特徴

《生ごみ処理装置 Eシリーズ》

- 本機は生ごみを水と二酸化炭素に分解し、処理・排水する。
- 本機は、投入された生ごみを100%消滅排水し、一切の取り出しを必要としないことを特徴とする。
- 本機は、特に消臭装置を必要とせず、ごみ処理が行える。
- 本機は（メンテナンスを除き）完全自動運転を行う。
- 発酵分解を促進するため、槽内を自動加温調整する。

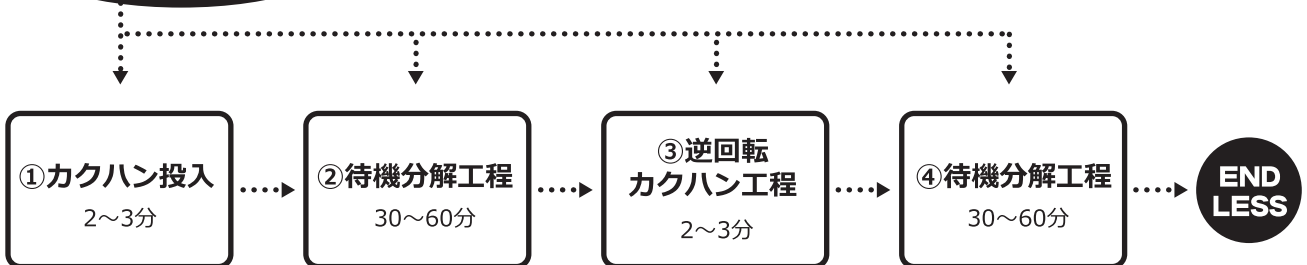
本機の構造／処理工程

構造



処理工程 (分解主槽)

生ゴミ投入

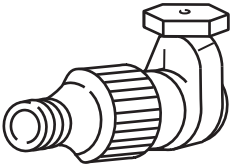
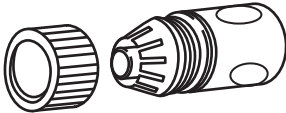
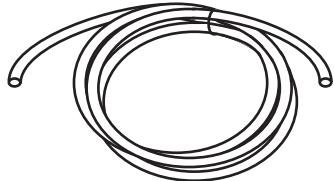

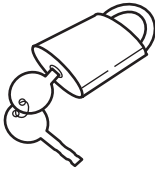
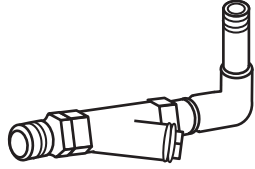

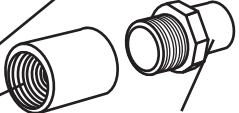
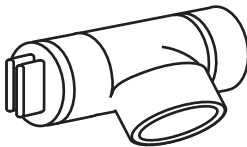
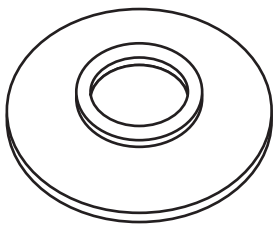


※ディスポーザー稼動時…連動、カクハン（稼動停止より120秒まで）

- ①主分解槽に投入された生ごみは、カクハン工程によりⓧ特殊菌床と酸素(空気)とよく混練される(約2~3分)。
- ②待機(工程時間)中に菌床の作用により、生ごみは発酵分解／液状化し、随時ⓑ特殊スクリーンを通過し、ⓒ洗浄室へ落下する。
- ③待機時間が終了すると逆回転にてカクハン工程へ移行し、その後①~④工程はエンドレスサイクルとなる。
- ④①カクハン工程中に主槽内においては、散水(水やり)工程が所定稼動し、洗浄室では洗浄管が所定稼動し、液化物はⓓ排水口より洗浄排出される。

付属品

○設置前に付属品をご確認ください。

付属品		
ゴム口金 (1個) 仮配管用 	ホーセント (2個) 仮配管用 	給水ホース (3m×1本) 仮配管用 
アース線 (3m×1本) 	鍵 (1セット) 	ストレーナ (1本)  <p>※出荷時本体取付け済みの場合有り</p>
給水栓ソケット (1個)  ソケット (1個) バルブソケット (1個) 	掃除口付塩ビ管 (1個) (チーズ) 	キャスター固定台 (4個) 

手順

○設置場所

- ・平坦で硬質（コンクリート）の場所を選ぶ。軟土の上などでは不可。

○設置工事

給水工事

- ・給水はストレーナー部までバルブを設け、直結工事を行う。
- ・仮接続の場合は付属のゴム口金、ホーセントゴムホースにより一般水道栓からストレーナーまで仮接続を行う。

【排水工事】

- ・ E50/75は75A、E100Hは100Aの塩ビ管にて排水工事を行う。
- ・ 排水としての種別は汚物扱いとし、生活雑排水系に投入する。トラップを設けず、必ず直接汚水ホールへ落とし込む。 *雨水、側溝への投入は不可。

【給電工事】

- ・ 3相 200V

⚠ 警告

本体アースを必ずとる。

【排気工事】

- ・ 設置場所が室内の場合、必ずオプション等での換気装置の工事を行う。
(100φ フランジ管)

※注

当製品は設置に当たっては、電気工事・給水工事・排水工事が必要となります。
工事は専門業者に依頼することをお勧めいたします。

使用方法

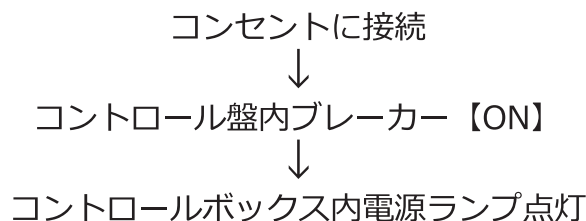
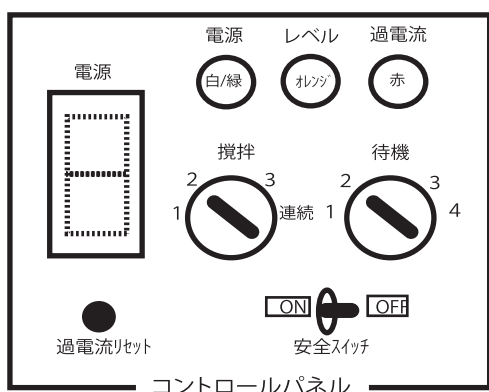
初めて使用する場合からの手順

●各接続工事の完了時の注意事項

- ①給水・本体接続前に給水経路(ホース管)等によく通水し、ゴミ・異物をよく洗い流す。
- ②給排水経路の接続を確認し、給水栓を全開にする。
- ③電源100Vを接続する。→→→→→**始動**

●始動後の確認事項

- ①コントロールスイッチダイヤル：攪拌【2】・待機【2】にセット。



- ②電力投入後、最初のカクハン工程が始まる。安全スイッチを【OFF】にして投入口を開き、槽内のカクハンアームの回転を確認する。
- ③投入口を開け、安全スイッチ【ON】にして、カクハン棒の回転が停止したか否かを確認する。
- ④投入口を開き、槽内奥上部の管より散水があるか、確認する。※安全スイッチ【OFF】の状態

- 注**・散水及びカクハン工程は電力投入時より1分以内(工場出荷初期設定)で終了してしまうため、再現させるには、再度コンセントの抜き差しを行ってください。
- ・散水の確認が取れぬままでの使用継続は、内部過熱の恐れがあるため、必ず出水を確認のうえで作業を継続してください。
- ・安全スイッチは運転中常に【ON】

生ゴミの投入／処理

- コントロールボックス窓内の電源ランプの点灯を確認。
(他、過負荷／レベルランプの点灯／点滅は故障・後記)
- 給水 ・水道栓が全開となっているか。
- 排水 ・排水口より排水が見られるか。
- 生ゴミの投入 ・規定量内であれば日量の一括投入、随時の分割投入処理が可能。
- 投入後は、必ず投入口のフタを閉める。
開けっ放しの場合、一切の処理工程が停止しています。

機種別生ごみ処理能力

E 50	50kg/日まで
E 75	75kg/日まで
E 100H	100kg/日まで

処理可能物

- 基本的に人間がソシャク・消化が可能な食物とその残渣。
(残飯、魚類、肉類、野菜、パン、麺類etc.)
- × 各種タネ、繊維質の多い物(トウモロコシの皮、タケノコの皮etc.)は消化・分解不可能。

投入厳禁の物

×××故障の原因になります！×××

金属、ビニール、プラスチック、木、紙、ガラス等の一切の異物。

発見した場合、直ちに取り出してください。

☆特に金属の混入は装置の重大な破損につながるため厳禁!!

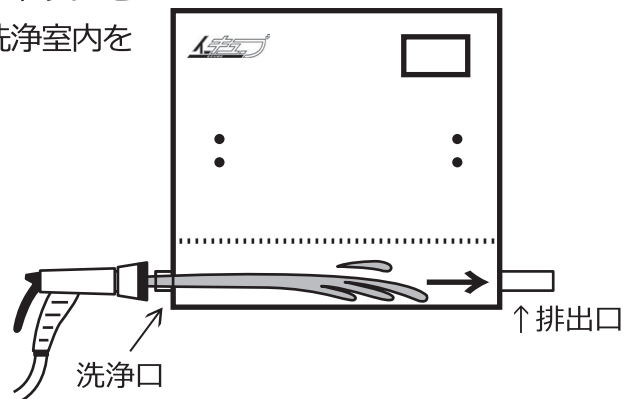
メンテナンス

【日常メンテナンス】

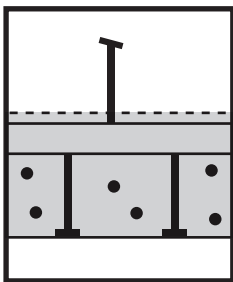
- ・毎日使用（投入時）開始時、コントロールボックス内の「電源、レベルアラーム、過負荷ランプの確認を行う。
- ・毎日使用時、主槽内状況を確認する。
 - ①菌床の量、レベル高はどうか。
 - ②臭いの強弱。
- ・毎日のごみの投入総量を基準内量に管理する。
- ・投入口周辺を常に清潔に保つ。（ぞうきん等を常置する）
- ・主槽内部壁面の付着物は水流にて洗いながす。

【6ヶ月メンテナンス】

- 装置内に向かって左側下部にある洗浄口キャップを外し、ホースガン等の水流で洗浄口より洗浄室内を3～5分間ほど強水流で清掃する。



- 排水系掃除口より排水経路を水流洗浄する。



- 菌床の補充
菌床レベル（量）は基準量処理を行っていくと、年間で全量の3割程度消耗／減少する。
槽内での菌床の適量は槽容量の60%、視認的には槽内横軸（シャフト）がかぶる程度の位置。

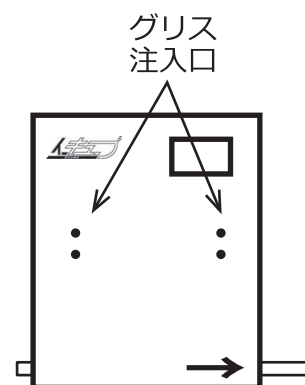
※半年ごとに菌床レベルを確認し、著しく菌床レベルが低下している場合、適量位置まで菌床を補充する。

菌床材については
販売店にお申し付けください。

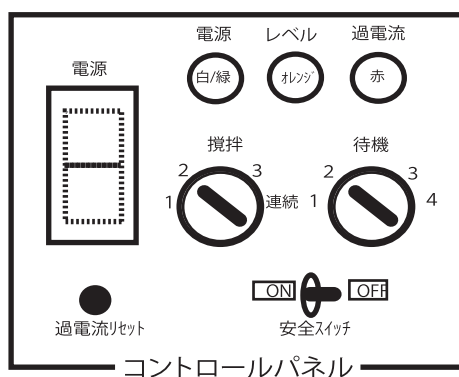
● 1箱 （100L） 10,000円

【12ヶ月メンテナンス】

- モーター・ギア・各ベアリング等の注油（グリスアップ）
- チェーン・カム等の調整⇒⇒販売店にご相談ください。



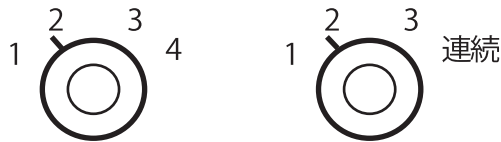
コントロール盤内の表示とスイッチによる設定変更



ランプ表示

- 電源ランプ【点灯】 ・装置への通電を示し、【点灯】が正常。
 - レベルランプ【点滅】 ・主槽内で内容物が槽内上限を超したことを示し【点滅】。点滅発報中は装置への給水を自動停止する。
 - 過負荷ランプ【点灯】 ・主にカクハン工程中に異物等の要因により発報【点灯】し、モーターへの給電を停止する。
・復帰(リセット)する場合は、コントロールボックス内の過負荷復帰ボタンを押すことによりリセットするが(E-10/20/35はブレーカースイッチの【ON/OFF】でリセット)、原因を確認、除去してから行う。
 - 安全スイッチ【常にON】 メンテナンスに使用。投入口【開】で危険防止のため、カクハン・加熱等の工程を一切【断】にする。OFFの場合、投入口を開けてもカクハンが停止しないため、大変危険！ 厳重注意のこと。
- 【注】 レベル・過負荷ランプの点滅/点灯で問題が解決しない場合、販売店にご連絡ください。

設定変更



- ECUBE処理システムは待機時間とカクハン時間の組み合わせで調整されています。工場出荷時は、「待機2、カクハン2」で調整されています。この設定は基準生ごみ処理量の70%～80%が投入されたときの調整値です。実際の使用状況により処理能力の高低をある程度変更できます。

【待機スイッチ】 カクハン工程と次のカクハン工程の、インターバル(待機)時間をいいます。
目盛：①15分 ②30分 ③60分 ④120分
少ないほど能力を上げ、大きいほど能力を下げる。
④は夏休みなど、ほとんど処理しない時期に使用。

【カクハン】 カクハン工程は、生ごみ、菌床、酸素を混練する工程/時間。
目盛：①90秒 ②120秒 ③180秒 ④連続
少ないほど能力を落とし、大きいほど能力を上げる。
④連続はメンテナンス上で利用(強制攪拌)。20分以上の連続使用は不可。

トラブルシューティング

ECUBE生ごみ処理機においてのトラブル（故障）は次の2パターンに大別される。

- 【A】 生ごみの処理が出来ない。槽が溢れる。（生ごみの投入が不能の状態）
- 【B】 臭いが強い。（悪臭の発生）

※詳細別表

●注 コントロールボックス内の表示／アラームランプの確認を行う。

	原因	表示アラーム			状況	対処
		電源	レベル	過負荷		
[A] 槽が あふれる ／ 処理が できない	カクハン工程がダウンしている	点灯	—	点灯	カクハン工程に過大な力がかかり、モーター系をストッパーによりダウンさせている。	原因を取り除き、コントロールボックス内スイッチでリセット操作を行う。
	パンチングメッシュが目詰まりしている (閉塞箇所Aの場合)	点灯	点滅	—	米飯類が多くなるとパンチングメッシュ上が目詰まりさせ、上水をオーバーフローさせる。	繊維類の多いモノを投入(ワラ等)し、上水コックを閉め、カクハンスイッチを連続にし、強制運転を行う。状況が改善しない場合、販売店へ連絡。
	パンチングメッシュ以後の配水系が目詰まりしている	点灯	点滅	—	パンチングメッシュ以後に油分等、オロが付着し、閉塞する。	排水系側から閉塞の開通をはかる。6ヶ月メンテナンス事項を励行する事により発生を防げる。
	ゴミの基準量以上の投入(入れすぎ)	点灯	点滅	—	突発的に大量の投入過多あるいは日常的な過投入の結果、蓄積オーバー。	投入量を基準内に抑える。蓄積オーバー分を槽内より取り出す。
	装置まで電気が来ていない	消灯	—	—	当装置以前での停電	
	投入口近接スイッチが不良となっている	点灯			投入口近接スイッチが不良のため、投入口が開いていると検知し、システムがダウンしている。	近接スイッチのギャップ調整、あるいは部分の交換を行う。
※	槽内が破損している	点灯	点滅	点灯	異物の混入等でスクリーン等が破壊され、内容物が完全閉塞。	給電・給水を停止し、内容物を全て取り出し、破損箇所を修繕する。

	原因	表示アラーム			状況	対処
		電源	レベル	過負荷		
[B] 臭いが強い／故障としての悪臭	・カクハン工程がダウンしている ・停電	点灯	—	点灯	カクハン工程の停止により酸素の供給が不足し、腐敗／悪臭の発生。	過負荷の原因を取り除き、リセット操作を行う（電力再投入）。
	装置への給水が行われていない	点灯	—	—	槽内での散水が停止し、悪臭が発生	装置への給水を確立する
	槽内での散水がされていない	点灯	—	—	①上水電磁弁の故障	弁の修理交換
			—	—	②上水コックが閉まっている	上水コックを開ける
			点滅	—	③レベルセンサーが誤作動している	センサーの点検修理
	装置への給電がされていない	—	—	—	槽内での散水が停止し、悪臭が発生	装置への給電を確立する
ゴミの基準量以上が投入されている	点灯	—	—	槽処理能力を超えた量の投入の為、腐敗悪臭が発生	投入量オーバー分を槽内より取り出す	
※	槽内が破損している	点灯	—	—	処理システムがダウン。腐敗悪臭発生	給電・給水を停止し、内容物を全て取り出し、破損箇所を修繕する。

⑨ 悪臭の発生は槽内のカクハン／散水がプログラムどおり実行されない場合に発生する。
 応急的に悪臭を取り除くには、槽内に散水し、悪臭を洗い流すことが有効である。

仕 様

型 式	E50	E75	E100H
処理能力(Kg/日)	最大50kg	最大75kg	最大100kg
寸 法	1470×1010×1315	1750×1100×1415	1740×1205×1400
重 量	500kg	700kg	1000kg
電 源	3相 200V	3相 200V	3相 200V
モーター	750W	750W	750W
ヒーター	1000W	1600W	1100W
散水装置	電磁弁+調整コック付		
洗浄装置	電磁弁+調整コック付		
安全装置	投入口近接 スイッチ / 過電流 / 漏電 / 過温		
給 水	15A	15A	20A
排 水	75A	75A	75A

※仕様は予告なく変更することがあります。

保証について

- 1. 保証期間内の故障につきましては無償保証いたします。当社販売サービス店へ依頼してください。
- 2. 以下の場合、無償範囲外（有償修理）となります。
 - ・ 目的外の使用、不当な取り扱い等過失による故障。
 - ・ 天災、地震（風・水害、地震、火災、落雷、異常電圧）による故障。
 - ・ お客さま自身による修理及び改造による故障。
 - ・ 納品後における当装置の移動により生じた故障。
 - ・ 消耗品
- 保証期間経過の修理についても当社販売店へご依頼ください。

Eシリーズ 部品供給について

Eシリーズ製品の補修用部品の供給につきましては、ECUBE 製造打ち切り後6カ年とさせていただきます。

補修用部品の供給は原則的に供給年限で終了いたしますが、年限以降であっても、供給のご要請があれば、その都度可能な限り応談いたします。

- 本書の内容の一部及び全部を無断転載することは禁止します。

製造元
株式会社 **テクノウェーブ**
ECUBE